

指 導 室

教 職 員 係
指 導 係

教 職 員 係

1 職員の状況

(1) 小学校

9. 5. 1現在 (単位：人)

学校	教科等	校 長	教 頭	全 科	理 科	音 楽	図 工	家 庭	養 護	心 障 学 級	日 本 語 学 級	事 務	合 計	指 導 主 事
一 小		1	1	17		1	1	1	1	2	2	1	28	1
二 小		1	1	20	1	1	1		1	2		1	29	
三 小		1	1	19	1	1	1		1			1	26	
四 小		1	1	12	1	1	1		1			1	19	
五 小		1	1	12	1	1	1		1			1	19	
六 小		1	1	16	1	1	1		1			1	23	
七 小		1	1	18	1	1	1		1			1	25	
合 計		7	7	114	6	7	7	1	7	4	2	7	169	1

(2) 中学校

9. 5. 1現在 (単位：人)

学校	教科等	校 長	教 頭	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保・体		技 術	家 庭	英 語	養 護	心 障 学 級	事 務	合 計	指 導 主 事
										男	女								
一 中		1	1	4	3	4	4	2	2	2	1	1	1	3	1	2	1	33	1
二 中		1	1	4	3	4	4	2	2	2	1	1	1	3	1		1	31	
三 中		1	1	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	3	1		1	24	
合 計		3	3	11	9	11	10	5	5	5	3	3	3	9	3	2	3	88	1

2 人 事

平成9年度中に異動した教職員

(1) 小学校

事 由	職 名	人 員
転 出	校 長	1 人
	教 頭	1
	教 諭	14
退 職	校 長	1
	教 諭	5
転 入	校 長	1
	教 頭	1
	教 諭	17
	主 事	1
採 用	産休補助教員	1
	育休補助教員	2
	講 師	15

(2) 中学校

事 由	職 名	人 員
転 出	教 諭	7 人
退 職	校 長	1
	教 諭	1
転 入	教 諭	8
	主 事	1
採 用	教 諭	1
	産休補助教員	1
	育休補助教員	3
	講 師	26

3 給 与 等

市立小・中学校教職員給与等のうち、給料、諸手当、講師報酬については、本市から提出された給与関係通知書に基づき、東京都より支給されるが、教職員旅費については、東京都から本市に執行委任された予算で支給事務を行っている。

平成9年度中に執行した予算の額は、次のとおりである。

教職員旅費

区 分	延 人 員	執 行 委 任 額	決 算 額
小 学 校	1,333 人	7,983,000 円	7,428,925 円
中 学 校	612	5,863,000	5,025,085
合 計	1,945	13,846,000	12,454,010

指 導 係

1 指導関係事業

(1) 学校訪問

- ・指導主事が随時訪問し、学校長をはじめ教職員と協議懇談することにより、学校のかかえる問題点を解明し、指導・助言をした。
- ・要請により研究会等に参加し、指導・助言をした。

(2) 研修会

平成9年度は、次の研修会を開催し、教職員の資質の向上を図った。

ア 学校経営研修会	2回
イ 教頭研修会	4回
ウ 人権尊重教育研修会	3回
エ 健康安全教育研修会	2回
オ 道徳教育研修会	2回
カ 学級経営研修会	3回
キ 実技研修会	12回
ク 初任者研修会	20回
ケ 現職研修 I 部	6回
コ 学校教育課題研修会	6回
サ スクールカウンセラー研修会	6回
シ 心身障害教育研修会	1回
ス 進路指導研修会	1回
セ 国際理解教育研修会	1回

(3) 音楽鑑賞教室

市立小・中学校児童・生徒の音楽鑑賞教室を、オーケストラ・合唱両部門それぞれ1回ずつ市民会館において開催した。

(4) 演劇鑑賞教室

市立小・中学校児童・生徒の演劇鑑賞教室を、次のとおり①は自校体育館、②、③は市民会館において開催した。

小学校 ①劇団「わらび座」

演目 ヤンタ森へ行く 7ステージ

②劇団「東少」

演目 ゆれる銀時計 2ステージ

中学校 ③劇団「新人会」

演目 ヘレンケラーとサリヴァン先生 2ステージ

(5) 教育研究奨励、教育研究委託及び事業委託

教育研究奨励をするとともに教育研究及び事業を委託し、教職員の使命の自覚を促すとともに、資質の向上を図った。

ア 教育研究奨励

(ア) 福生市教育研究奨励校

福生第二中学校

研究主題「豊かな心を持ち、自ら実践できる生徒の育成」

福生第五小学校

研究主題「身近な自然に触れ、豊かな心を育てる環境教育」

(イ) 校内教科等研究校

福生第二小学校

研究主題「自ら学ぶ力を伸ばす児童の育成」

福生第三小学校

研究主題「生き生きと学び、生活する児童を育てる」

福生第六小学校

研究主題「生命を大切にし、思いやる心を育てる」

(ウ) グループ及び個人研究

5グループ（福生第一小学校・体育指導研究グループ、福生第一小学校・生活科指導研究グループ、福生第四小学校・性教育研究グループ、福生市図工教育研究会、福生市音楽科教育研究会）

7人（5人の教職員《東京都教育研究員等を含む。》と2人の指導主事）

イ 教育研究委託

(ア) 学校経営研究委託（校長会、教頭会）

(イ) 教科領域等研究委託（教務連絡会、生活指導連絡会）

(ウ) 心身障害教育研究委託

(エ) 社会科副読本作成研究委託

(オ) 人権尊重教育推進研究委託

(カ) コンピュータ教育推進研究委託

(キ) ボランティア活動推進教育研究委託

(ク) 国際理解教育研究委託

ウ 事業委託

(ア) 中学校進路指導委託

(イ) 演劇鑑賞教室委託

(ウ) 音楽鑑賞教室委託

(6) 指導関係資料の刊行

ア 指導要覧

- イ 研究紀要
- ウ 福生市の地図
- エ 小3社会科副読本
- オ 家庭の手引き（中学生編）

(7) 心身障害教育の推進

ア 心身障害学級在級人数

9. 5. 1現在

学 級 名	児童・生徒数
一小心身障害学級（ひまわり学級）	7 人
二小心身障害学級（くまがわ学級）	6
一中心身障害学級（ 8 組 ）	5

イ 心身障害教育運営委員会

心身障害教育の振興と充実を図るため、市立小・中学校の校長、教諭、PTA会長等を構成員として、心身障害教育運営委員会を設置しており、平成9年度は、2回開催した。また、運営委員会の目的達成のため実行委員会及び庶務担当会議を各3回開催した。

(8) 外国人英語教育指導員

国際理解教育推進の一事業として外国人英語教育指導員を配置し、英語の授業において、指導員が担当教諭の助手として発音を中心に生徒を指導した。

- ・指導時間 330時間

2 教育相談

(1) 教育相談（来室）状況

ア 教育相談件数

(単位：件)

相談内容	学年等		幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高校有職	小計		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
性格・行動に関するケース	登校拒否					1				1	1	1			3	1	4	
	集団不応			2		1									3		3	
	怠学																	
	落ち着きなし																	
精神・神経に関するケース	非行傾向				1										1		1	
	言葉の障害			1											1		1	
知能・学業に関するケース	神経症等																	
	知恵おくれ																	
進路・適性に関するケース	学習法等																	
	就学相談													1	1	1	1	2
一般進路																		
いじめ																		
その他			1	1			1		2				1	3	5	4	9	
合計			1	1	3	1	3	2		1	1	2	4	1	14	6	20	

イ 終結までの延面接回数

区分	回数	1回	2	3	4	11	合計
件数	数	15件	1	2	1	1	20
延面接回数	回数	15回	2	6	4	11	38

ウ 終結までの延電話回数

区分	回数	1回	2	4	6	合計
件数（内数）	数	5件	1	1	1	8
延電話回数	回数	5回	2	4	6	17

(2) 電話相談状況

ア 電話相談件数

(単位：件)

相談内容	学年等		幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高校有職	小計		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
性格・行動に関するケース	登校拒否					1	1								8	2	10	
	集団不応			2														
	怠学																	
	落ち着きなし						1				1		1		2	1	3	
精神・神経に関するケース	非行傾向												1		1		1	
	言葉の障害		1												1		1	
知能・学業に関するケース	神経症等																	
	知恵おくれ																	
進路・適性に関するケース	学習法等							1							1		1	
	就学相談																	
一般進路																		
いじめ																		
その他			3				1			2	1	2	5	1	11	4	15	
合計			4	2		1	1	2	1	2	1	3	2	2	1	7	2	31

イ 終結までの延電話回数

区分	回数	1回	2	4	5	6	105	合計
件数	数	22件	4	2	1	1	1	31
延電話回数	回数	22回	8	8	5	6	105	154